



基金設立にあたって

私たち北区社会福祉協議会は、子ども・若者の健やかな成長にとって、経験・体験が大切な要素の一つだと考えました。

多くの経験・体験を得ることは、物事を考えるときの指標や、「こういうふうになりたい」といった将来のビジョンを持つためにも大切なことです。

子ども・若者応援基金は、子ども・若者の「経験・体験」に注目し、地域の大人たちとの交流機会を持ち、豊かな人間形成の機会や、新たな出会い、チャレンジの機会となる事業を展開することで、子どもたち、若者たちの育ちをささえる地域づくりを進めます。

基金のロゴマークは東京家政大学造形表現学科の田中優衣さんがデザインしました。

ごあいさつ

日頃より北区社会福祉協議会の福祉事業に多大なるご理解とご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

この度、北区社会福祉協議会では子ども・若者の育ちを支える“経験・体験”を地域で応援するため、「子ども・若者応援基金」を立ち上げました。この基金には、北区の子ども・若者たちの未来を応援したいという、地域のみなさまからの熱い思いが込められております。

北区社会福祉協議会では、これまでも子ども支援事業に取り組み、職業体験などのキャリア学習の機会を提供したり、子ども食堂や学習支援事業を通じ、地域の大人と子どもたちが関わり合いながら、豊かに成長していくお手伝いをしてまいりました。

こうした支援を通じ、私たちは子どもたちの健やかな成長には、成長期における豊かな“経験・体験”がとても大切なものと考えております。本基金により、子どもたちのチャレンジを支援し、そして地域のみなさまのお力添えをいただき子どもたちの様々な挑戦をみんなで支えていく仕組みを作ってまいります。

北区の子ども・若者たちの輝く未来のため、本基金への温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この度は「子ども・若者応援基金」の設立、誠におめでとうございます。

この基金は、北区の子ども・若者の健やかな成長を願う賛同者の協力を得て、子どもたちの経験や体験を応援するもので、他の社会福祉協議会では例を見ない取り組みであると伺っています。

子どもたちに、地域の中には自分を応援してくれる大人がたくさんいることを知ってもらうことで、ふるさと北区に誇りを持ち、自らの未来を切り拓いていくことができる人へと成長することを願ってやみません。

さて北区では「子育てするなら北区が一番」をより確かなものにするため、様々な施策を展開しております。貴会の新たな取り組みにより、まちぐるみで子育てを支援する地域社会の実現にまた一歩近づくものと期待をしております。

基金の設立に当たっては、北区社会福祉協議会をはじめ、北区町会・自治会連合会、北区青少年地区委員会、北区民生・児童委員協議会、産業団体、ボランティア団体のみなさま等、大勢の方が携わり、議論を深められたと聞いております。こうしたご努力に心からの敬意を表するとともに、基金の発展を祈念し、私からの挨拶とさせていただきます。



水越 乙彦

社会福祉法人
北区社会福祉協議会 会長



花川 與惣太

東京都北区長

子ども・若者の育ちをささえる 「経験・体験」を応援します

基金の取り組み 1

子ども・若者の「チャレンジしたい」を直接応援する助成

【個人チャレンジ助成】

子ども・若者のチャレンジを応援するために、経験・体験を広げるための費用の助成をおこないます。

たとえばこんなことにチャレンジしたい！



個人チャレンジ助成の流れ

- 1 チャレンジしたい内容を決める
- 2 子ども、若者自身がスケジュールや予算について検討し申請する
- 3 目標を達成するために、見学やインタビュー、体験を段取りしチャレンジ
- 4 チャレンジで経験・体験したことについて記録を取る
- 5 助成を活用して、体験したことをまとめる
※北区社会福祉協議会職員、地域支援者が子どものチャレンジをサポートして子どもの学びを深めます。

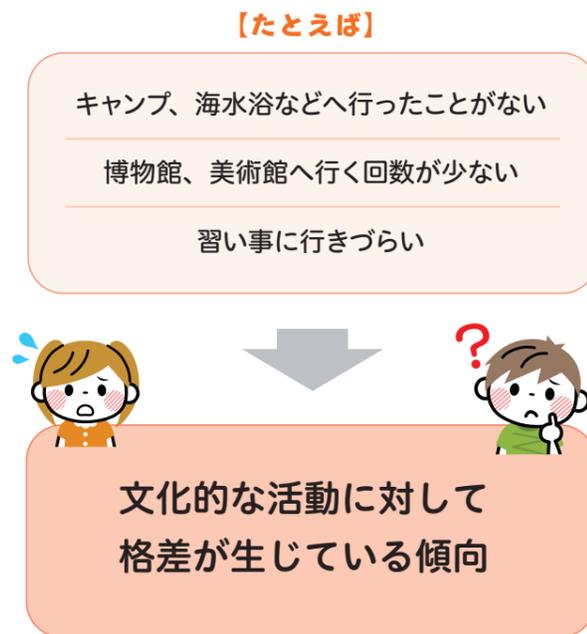
本基金の特徴・取り組み

「生まれた環境でチャレンジできない」を減らす

経済的な格差が教育格差を生むことは長年言われてきました。近年では教育格差だけでなく、経験・体験の格差が生じているとも言われています。

経験・体験に関わる活動は、自然や人、社会等と直接関わることのできる活動を指し、子どもたち、若者たちの自己肯定感、学習意欲、将来展望といった成長に関わると考えています。

本基金は子どもたち、若者たちが環境により左右されることなく多くのことにチャレンジできるようにしたいとの思いからスタートしました。



自信につながる「経験・体験」の提供

諸外国と比較して、日本の子どもたちは自己肯定感、自己有用感が低いと言われています（図1）。一方、自然体験を含む学校外での体験が多いほど、自己肯定感や道徳観、正義感が高まる傾向にあります（図2）。

本基金は、さまざまな経験・体験を通して、子ども、若者が自信をもって目標に向かって頑張るきっかけとします。

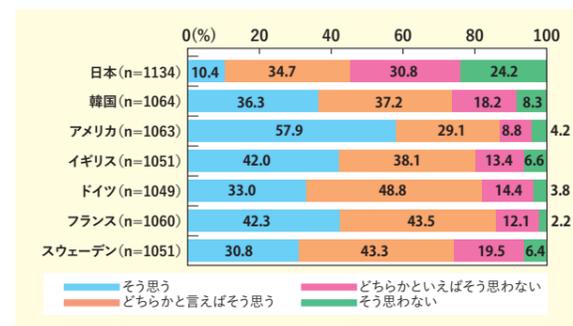


図1: 自分自身に満足している

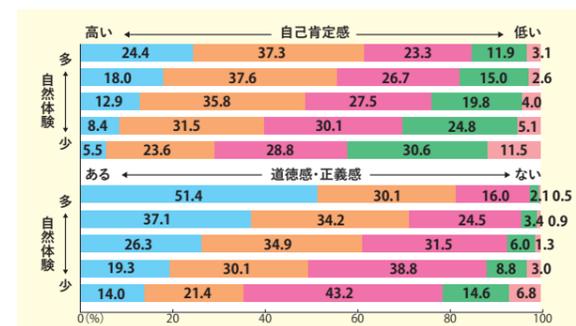


図2: 自然体験と自己肯定感、道徳感、正義感との関係

出典 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 青少年の体験活動に関する調査研究結果報告（2019）

個人チャレンジ助成のポイント

単に体験・経験の機会を得るための資金を提供するのではなく、基金の申請から報告書の作成までを通して、子ども、若者の成長につながる工夫があります。

社会福祉協議会の職員や地域支援者と一緒に取り組むことで、自身の夢や目標を考えるきっかけになる

助成金をどのように活用して目標を達成するか、取り組み実施のプログラム、スケジュール、必要なタスク、役割分担、予算といった全体の見通しについて「プロジェクトデザイン」が行える

実行力、実践力、地域の大人との関りなどを育む

本基金をきっかけに、様々な経験・体験を通して多様な将来のイメージを描くことができるようになることを願っています。



基金の取り組み 2

経験・体験の機会を提供する団体への助成【団体活動助成】

子ども食堂などの子ども・若者に経験・体験を広げるプログラムを提供する団体や子ども・若者をささえる活動に対して、活動費助成を行います。職業体験やイベントなど、地域支援団体による子ども、若者の経験・体験に関わる活動を支援します。

これまで開催した体験活動



慶応義塾大学医学部学生による医療従事者体験



ホテル業・おもてなし体験



左官職人体験

団体活動助成のポイント



子どもたち、若者たちが様々な経験・体験を通して成長する姿を間近で見ること、地域活動者の自己効力感も高まり、地域での活動を活発化させます。

また、子どもたちのために活動する地域の大人たちを見ることで、子どもたちが親や学校の教師以外のロールモデルを知り、自らの将来の姿を多様に思い描けることにつながります。

- 基金を活用して、地域の中での様々な経験・体験の機会を増やす
- 事例を多く作ることで、子ども・若者を応援する活動自体を増やす
- 子どもたちが地域の信頼できる大人と出会う

地域貢献する大人たちの姿を見ることで、プログラムに参加した子どもが、将来、地域に貢献できる大人になってくれることを願っています。

基金の取り組み 3

子ども・若者を支援する人材の育成事業

子ども・若者に寄り添い、育ちをささえる支援者の養成、福祉や教育など子どもたちに関わる仕事をめざす未来の支援者を育成するインターンシップなどに取り組みます。

基金の取り組み 4

基金の取り組みや仕組みを発信し、さらに広げ、継続させる事業

広報、啓発活動として周知イベントなどを行い、地域に支援の輪を広げます。また、支援事業の安定的な継続のため、本基金の仕組みをささえる運営事業費としても活用させていただきます。



北社協基金ページ



北社協フェイスブック

予定している広報・啓発活動

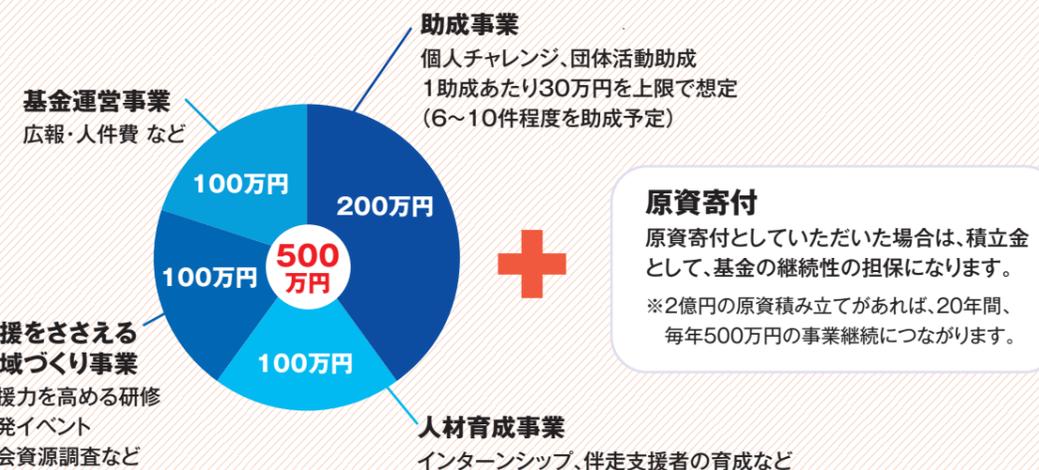
基金紹介ホームページ/寄付者向け冊子/子ども・若者の取り組み紹介/フェイスブック/年次報告書など

寄付の活用イメージ



子どもたち、若者たちの「やってみたい」を応援し、将来の夢や希望に向かうきっかけづくりに!

たとえば年間500万円を基金に活用する場合





おくやま ほうせき
奥山 峰石 様 (鍛金家、人間国宝、北区名誉区民、名誉都民)

西ヶ原小学校の技科の授業で、鍛金の指導を通して数年間子どもと関わったことがあります、子ども・若者を応援する基金が出来たことは、とても嬉しいです。

私自身、鍛金という仕事で「誰にも負けたくない」「ひとがやらない仕事をしよう！」と信念を持って取り組み、若い頃から修業を頑張ってきた経験があります。ぜひ、未来を担う若者たちがチャレンジしたり、頑張ったりする事を応援する基金にしてください。



ばいしょう ちえこ
倍賞 千恵子 様 (女優、歌手、北区アンバサダー)

北区は現在でも下町らしい人情の残っている地域だと思います。今回、地域の大人が地域の子どもの応援する、あたたかい人間関係をもとにした北区らしい基金が出来たと聞きました。人と人との繋がりを大切に作る基金をもとに、これから支援の輪を広げていただきたいと思います。私も応援しています。



げん てつ や
弦 哲也 様 (作曲家、北区アンバサダー)

子どもたち、若者たちを地域で支える仕組みが良いですね。

私もプロ歌手を目指して頑張る若者を応援する北区での「新人歌手発掘オーディション」に携わった経験があり、そこで大賞に輝いた若者は、現在ではプロの歌手として活躍をしています。

この基金も、子ども・若者の夢を応援する基金に育ってほしいと思います。



みずもり
水森 かおり 様 (歌手、北区アンバサダー)

これまで様々な土地を題材とした唄を歌う機会があり、それぞれの土地を大切に思っている人にたくさん出会ってきました。地元を大切にしている人たちの気持ちはとても大きな力になると感じています。

この基金も北区を大切に思っている人たちに支えられ、大きくなって欲しいです。私も応援しています。



おおば くみこ
大場 久美子 様 (女優)

令和3年まで4年以上にわたり、北区でご活躍の方々をお招きして、お話を伺うトーク番組でMCをつとめさせて頂き、北区のこども食堂にもささやかですが支援物資をお届けさせていただくボランティア活動をさせていただきました。今回の基金は子ども・若者を直接支援するだけでなく、地域支援活動を支えるとお聞きし、多くの方々を知っていただき、応援してもらいたいと思いました。



しぶさわ けん
渋澤 健 様 (シブサワ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役)

現在、岸田総理が設けた「新しい資本主義実現会議」の民間メンバーとして「人への投資」について討議しています。これからの令和日本という新しい時代における新しい社会を導く主役は、もちろん現在の「子ども・若者」です。彼らの、これからの活躍や発展を支える応援基金が、日本資本主義の原点を築いた渋沢栄一が住居を構えていた北区で設置されたことは必然だったのでしょうか！



いわしみず あずさ
岩清水 梓 様 (サッカー選手【日テレ・東京ヴェルディベレーザ】)

自分がサッカーを続けている中で、一緒に何かを出来る仲間がいることや、その活動を支えてくれる大人たちがいることが、本当に支えになりました。

ホームタウンである北区内に、子どもや若者を支援するこのような取り組みがあることは、とても誇らしいですし、長く続くよう日テレ・東京ヴェルディベレーザもチーム全体で応援します。



しぶさわくん (東京北区渋沢栄一プロジェクト広報キャラクター)

渋沢栄一先生にゆかりのある北区内で、子ども・若者を応援する基金が出来たんだって！ 栄一先生は全国社会福祉協議会の前身である、中央慈善協会の初代会長も務められていたので、とても縁を感じたよ。これからの未来を担う次世代の応援を、地域の大人が支える素晴らしい仕組みを僕も応援します！

基金設立発起人

北区子ども・若者応援基金設立にあたって

小田川華子（北区子ども・若者応援基金運営委員長／東京都立大学非常勤講師）

「北区の子ども、若者たちを地域みんなで育てていこう。」そんな思いがあつまる子ども・若者応援基金になればと思います。基金の事業を通して、子どもたちがたくさんの人と出会い、いろんなチャレンジをし、失敗したり、励ましたり、励まされたり、いろんな経験をして、たくましく育っていくのを、みんなで応援していきましょう。今の北区は子ども、若者たちのふるさとです。それぞれのチャレンジや体験が、地域の人々の顔とともに懐かしく思い出される、そんなふるさと北区をみんなで創っていきましょう。



（上段左から。 ※肩書、役職は運営委員会設置時点（令和3年4月））

- 加藤 和宣（北区青少年滝野川地区協議会 会長／基金運営委員 副委員長）
- 松本 晴光（北区町会自治会連合会 会長）
- 鈴木 将雄（北区青少年東十条地区委員会 会長）
- 恒松 晃（東京都北区青少年委員会 会長）
- 鈴木 心一（王子地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員）
- 五十嵐 タミ（北区民生委員・児童委員協議会滝野川地区 副会長）
- 徳永 洋子（ファンドレイジング・ラボ 代表）
- 長田 真知子（特定非営利活動法人 でんでん子ども応援隊 理事長）
- 渡邊 麻純（非営利活動法人彩結び 理事）
- 佐古 恵子（北区で子どもの遊ぶ場をつくる会 代表）
- 濱川 俊（東京商工会議所北支部 副会長）
- 古本 雅裕（東京青年会議所北区委員会 委員長）

ご寄付のお願い

個人の方からのご支援

基金はみなさまからのご支援で成り立っています。

いただいたご支援は、個人、団体への直接助成、子ども・若者の支援者の育成、基金運営事業などで活用をさせていただきます。

■ ご支援額について



※ 5,000円以上もしくは、毎月のご支援を継続いただいた方には、「子ども・若者応援基金」の年次報告書をお送りする予定です。

※ 10万円以上のご寄付の場合、北区社会福祉協議会より感謝状をお渡しさせていただきます。

※ 領収書、税額控除証明書、きたふくしへの掲載をご希望の場合は、メールまたはお電話でご連絡をお願いいたします。

■ ご支援の方法

<p>現金でのご寄付</p> <p>北区社会福祉協議会の窓口までお越しください</p>	<p>クレジットカード</p> <p>当会HP・基金専用ページよりお手続き</p>	<p>銀行振込</p> <p>ゆうちょ銀行／城北信用金庫でお手続き</p>	<p>郵便振替</p> <p>郵便局備え付け用紙でご寄付ください</p>
--	--	--	---

銀行振込口座 城北信用金庫・王子営業部
 【口座番号】(普) 0048364 【名義】シャカイフクシホウジン キタクシャカイフクシキョウギカイ
 ゆうちょ銀行
 【店名】一三八（イチサンハチ）【店番】138 【口座番号】(普) 1032827

郵便振替口座 【記号】11350 【番号】10328271

※振込、振替の手数料は、恐縮ですが、ご寄付者様にご負担くださいますよう、お願いいたします。

【お問合せ】担当：北区社会福祉協議会子ども・若者応援基金
 TEL 03-3906-2352 / E-mail kodomo@kitashakyo.or.jp

企業、団体様からのご支援

子ども・若者応援基金は企業の皆様からのご支援もお願いしています。ご支援の方法として、資金のご寄付のほか、子どもたちへのサービスや体験プログラムのご提供、広報・宣伝へのご協力といった直接的なご支援をお受けしています。ご協力をいただいた企業・団体様には当会 HP へのバナー掲載と、次年度の基金紹介冊子へのお名前の掲載をさせていただきます。

本基金へのご支援は「損金算入」いただくことができます。

■ ご協力いただいた企業様、団体様への対応例

冊子バナー掲載時

寄付者向け冊子に、団体等のバナーを掲載させていただきます。



【バナーサイズ】

協賛金15万円以上：縦52mm×横179mm

協賛金10万円以上：縦29mm×横87mm

協賛金5万円以上：縦16mm×横55mm

※ロゴ、企業名をお載せいただきます。

※枠内に収まれば、ポイント、文字数等自由です。

※冊子制作のタイミングにより掲載時期が異なります。

ロゴの活用

基金のロゴについて、パートナー、協賛、サポーターとして参加されていることを対象団体様の HP 等の広報物にてご紹介いただけます。



※ロゴの使用については、カラー、グレースケール等、使用する色に指定があります。

支援属性	属性の基金HP表記	社協とHPリンク	基金ロゴ使用	活動報告書	紹介冊子掲載	報告会、発表会ご招待	感謝状	社協HPIにて支援団体活動紹介	子ども・若者活動連携	イベント等での団体名ご紹介
パートナー企業様	○	○	○	○	○	○	○※1	○	○	○
協賛企業様	○	○	○	○	○	○	○※1			○
サポーター企業様	○	○	○	○						○

※1 感謝状は10万円以上のご寄付をいただいた場合にお渡しします（贈呈式をご希望される場合はご連絡ください）。



【企業・団体様ご支援窓口】

北区社会福祉協議会子ども・若者応援基金

TEL 03-3906-2352 E-mail kodomo@kitashakyo.or.jp

その他のご支援方法

■ 「カイトリ」での支援

子ども・若者応援基金は「カイトリ」プログラムに参加しています。

ご家庭から持ち寄った品を「カイトリ」を活用して基金に寄付いただくことができます。学校などでカイトリプログラムを利用したイベント等を開催する場合は、内容についてご相談ください。

※買取りできない品物もありますので、詳細は、QRコードからご覧ください。



■ 遺贈寄付

生前にご本人のご意思として、遺産の一部またはすべてを託していただく寄付です。子どもの未来のために、あなたのあたたかい思いをおつなぎします。

ご連絡をいただければ北社協が趣旨と流れについてご説明をさせていただきます、ご寄付までのサポートをさせていただきます。

■ バザーなどの売上で支援

学校などで行うバザーの売上の一部を、子ども・若者応援基金のために活用することができます。また、自治体・学校などでのイベントでの募金活動や広報活動を通じて、支援することも可能です。

必要に応じて、広報物やロゴなどを使用していただけです。ぜひ、一緒に、子ども支援の輪を広げてください。

■ ご遺族が相続財産の一部を寄付

相続された財産を寄付することによって、故人の思いを未来の子どもたちややさしい地域づくりのために活かすことができます。相続財産や香典の一部を、ご寄付いただく意向も強くなっています。



寄付ご相談窓口

[北区社会福祉協議会子ども・若者応援基金]

TEL : 03-3906-2352

E-mail : kodomo@kitashakyo.or.jp

私たちは子ども・若者応援基金を応援しています。



地域密着・顧客支援を第一に

 瀧野川信用金庫

たみんは北区の子どもたち・若者たちの将来の夢や希望がかなうように応援しています。

子ども・若者応援基金の支援の輪が広がっていくことを応援しています。

与楽寺

東京都北区田端1-25-1

さまざまな経験・体験が子ども・若者の成長に寄与することを願っています。

東福寺

東京都豊島区大塚1-26-10

挑みつづける、変わらぬ意志で。

 東京商工会議所 北支部

ものづくりにかけた110年 WEBはこちら

 **越野建設株式会社**

〒114-0002 東京都北区王子 4-22-9 TEL.03-3913-4511

楽器対応賃貸
国内シェア
ナンバーワン!

自宅で楽器演奏を
満喫できる賃貸住宅 **音楽マンション。**



Rotary
Club of Tokyo Oji

